



0歳からのサロンコンサート@松本記念音楽迎賓館



リズム & バロック

～音と踊りと空想の旅～



photo by 松井 紀子

Program

- ♪ 作者不詳ノグリーンスリーブス (16～17世紀)
聞いたことがあるメロディ、アイリッシュな感じ。
 - ♪ グリーグノトロールの行進 (19世紀)
大きなトロールが歩いたりお昼寝したり。
 - ♪ コレリッノラ フォリア (18世紀)
フラメンコっぽい。コレリッはイタリアの人だけど。
 - ♪ シェイクスピアの時代のフォークダンス曲 (16世紀)
ロミオとジュリエットも妖精も、みんな踊っていたよ！
- ほか、昔むかしの音楽いろいろ (※曲目は変更場合があります。)

【出演】

Rythm & Baroque リズム&バロック

飯塚 直 (リコーダー・パーカッション)

寺村 朋子 (チェンバロ)

ストウ ミキコ (案内役・ダンス)

吉福 敦子 (案内役・ダンス)



2025. 11. 15(土) (2回公演)

① 11:30～12:15 (11:00 開場)

0～3歳のお子さんとそのご家族

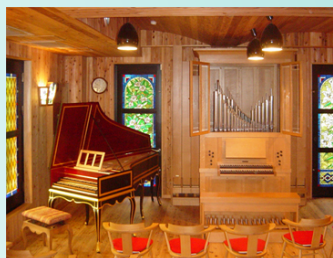
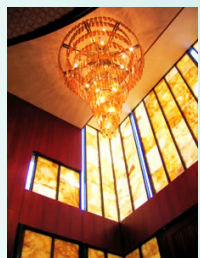
② 14:00～14:45 (13:30 開場)

4歳から大人まで。小学生以下は保護者同伴で。

料金 一般 3,000円 4歳～18歳 1,000円 0～3歳 無料 全席自由席 要予約

会場 松本記念音楽迎賓館

東京都世田谷区岡本2-32-15 TEL:03-3709-5951



お問い合わせ・お申込み：0歳からの音楽会実行委員会 ☎03-6751-0235

右のQRコードよりチケット申し込みサイトに入れます→



成城学園前駅から二子玉川駅行きバス
二子玉川駅から成城学園前駅行きバス
それぞれ岡本3丁目下車、徒歩5分

主催：0歳からの音楽会実行委員会

後援：世田谷区・世田谷区教育委員会

協力：松本記念音楽迎賓館

Rhythm&Baroque（リズム＆バロック）：飯塚直・寺村朋子

楽器と曲は古いが、その音は常に新しく。「エッセントミュージックはブルースだっ!!」をモットーに、バッハやヴィヴァルディよりも前の“むかしクラシック”の中にある民族色とリズム、唄とフォークダンスにアプローチ。暮らしに密着していたはずの踊りと唄と即興の楽しみを取り戻したい、という思いをこめ、叩き（弾き）唄い、叩き（吹き）踊りを織り込みながら、ゴシック時代、ルネサンス時代、バロック時代、20世紀作品に、オリジナル作品をちょこっと。ノンジャンルなプログラミングと、そのR&B版古楽的アレンジをしつつ、簡単な歴史やダンスの説明、曲や作曲者にまつわるエピソード、楽器紹介等のトークを交えたライブを展開。

飯塚 直（いづか なお）：各種リコーダー・パーカッションなど

プリミティブな声と20cm～2mのリコーダー、竖琴、石ころや貝殻など小さな物、他による音風景クリエイター。桐朋学園大学音楽学部古楽器科ディプロマコース中退。古楽曲その他クラシック音楽に南米、東欧中欧、日本、西アフリカ音楽、ジャズなどをミックスした即興的民族なスタイル。

古代竖琴を使った弾き語りソロの他、チェンバロとのDUO「Rhythm&Baroque」では、お話し付きの古楽及び「0歳から自由に聴くコンサート」を。ギター、パーカッションとの「The recorder trio」では、即興、南米音楽、ジャズを。アコーディオン・歌（Alan Patton）との「the Authentics!」では、ボードヴィルので愉快的な東欧中欧の曲やオリジナル曲を。他にバルカン半島のダンス音楽を演奏するバンド「LYAGAS」など、多様なミュージシャン、コンテンポラリーダンサー、舞踏家、映像作家、朗読、操り人形、画家等との活動多数。NHK、シアターコクーン、まつもと市民芸術館、神奈川芸術劇場KAAT、ほぼ日学校、ラボ教育センター、紅月劇団、ロバの音楽座などで、出演、歌唱指導、音楽制作、音源提供。

寺村 朋子（てらむら ともこ）：チェンバロ

東京藝術大学チェンバロ科卒業。同大学大学院修士課程修了。山田貢、鈴木雅明の両氏に師事。第7回国際古楽コンクール〈山梨〉にてチェンバロ部門第2位入賞。NHK「FMリサイタル」に出演。「フルートバロックソナタ集」「J.S.バッハ作品集」（増刷）を編曲出版。チェンバロソロCD「Capriccioお気に召すまま」（レコード芸術準推薦）リリース。バロック時代を中心に、近年では中世音楽からフォルテピアノまで幅広く活動中。Rhythm&Baroqueでは既存曲をチェンバロの語法にアレンジし古さと新しさの往来を楽しんでいる。第35回国際古楽コンクール審査員。宮地楽器チェンバロ科講師。日本チェンバロ協会会員。（一財）チェンバロ振興財団クーブラン理事。Youtube「Cembaloチェンバロう!」を開設し演奏動画配信。

ストウ ミキコ：ダンサー・振付家

桐朋学園芸術短期大学演劇専攻卒業。`あなたとわたしのコラボレーション'をモットーにパフォーマンスや地域プロジェクト、映画などの振付や演出を手掛けている。最近の振付作品に、積水ハウス「ジュノパーク」CM、「踊る探検隊」（主催：UR都市機構 にじのまちにわフェス）、芸人さんとのコラボ企画「だじゃれ体操」（主催：吉本興業）など。人間関係をテーマにしたワークショップに定評があり、全国の小学校や支援施設、子どもイベントなどにて開催。オリジナルの身体遊びを通し、人と関わることで見えてくる「個」や「共生」について子どもたちと模索している。また地元川崎市多摩区では、アートの地産地消を目指すTAMA VOICESメンバーとしても活動中。コミュニティ作りにおける様々な表現やアプローチを企画している。

現在3歳息子の育児に奔走するも楽しい毎日を送っている。

◇第4回キッズワークショップアワード優秀賞受賞（主催：NPO法人CANVAS 慶応義塾大学）

吉福敦子（振付家、ダンサー、ワークショップデザイナー）

モダンダンス、クラシックバレエ、ボディワークを学ぶ。黒沢美香&ダンサーズのメンバーとして活動した後、1989年川口隆夫とATA DANCEを結成。共同で作品製作を行う。96年よりソロ活動開始。2011年より作品毎にユニットを組むUnit Dance Bookshelf名義でグループ作品創りを開始する。身体の感覚や質感を丁寧に探り、その動きの必然を追求している。「書物を読むようにダンスの行間を読み解く」を信条に、現実の中に存在する強度の現実（＝超現実）を呈示しつつ、温度を感じさせない独特の質感の身体の実在感も相まって、シュルレアリスティックな世界を創りだしている。また、ダンスと社会をつなぐべく、親子やダンスが初めての社会人、特に最近では高齢者施設などでシニアにむけてのワークショップに力を入れている。

一般財団法人生涯学習開発財団認定ワークショップデザイナー、青山学院大学ワークショップデザイナー育成プログラム6期修了、対話型鑑賞ファシリテーター養成講座3期修了、コミュニティダンス・ファシリテーター養成スクールプログラム修了。ワークショップの専門家集団BigFamily Tokyo代表。http://www.studiogoo.net/

松本記念音楽迎賓館（まつもとときねんおながくげいひんかん）

世田谷の閑静な住宅街にある松本記念音楽迎賓館は、パイオニアの創業者であり、公益財団法人音楽鑑賞教育振興会の設立者でもある松本望・千代夫妻の居宅でした。お二人の遺志を継ぎ2001年に音楽教育の施設として開館し、今も広く一般に門戸を開いています。近隣には岡本静嘉堂緑地や民家園があり緑豊かな環境、休日の散策にもぴったりです。

0歳からの音楽会@ななつのこ

良質の音楽を生で気軽に、0歳も100歳も一緒に楽しむ笑顔いっぱいの音楽会です。

ふだんは「コミュニティカフェななつのこ」（千歳烏山）を中心に活動していますが、今日はスペシャルバージョン、世田谷の豊かな自然に囲まれた素敵な音楽サロン「松本記念音楽迎賓館」で開催します。

楽器はリコーダーとチェンバロです。案内役のダンサーお二人とともに、登場人物（動物?）いろいろ、昔むかしの音楽の旅へ、さあ一緒に♪

